

最終案内

第24回
日本音楽療法学会 関東支部地方大会(東京)

対面&オンデマンド開催

うたう

あそぶ

かたる

大会長：二俣 泉（昭和音楽大学）

日時：2027年2月28日〔日〕 9:00~17:00

会場：昭和音楽大学 南校舎

神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

小田急線「新百合ヶ丘」駅下車 徒歩4分
（新宿から会場まで30分程度）

東京大会開催にあたって

関東支部長:平野 夏子

関東支部会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

私事です、先日、担当している認知症病棟の歌唱活動の制限がついに完全解除になりました。「今頃？」と思われる方も多いでしょうが、同様にこの夏ようやく「歌っても良い音楽療法」が戻ってきたという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。「歌いながらやるとやっぱり反応が違うなあ」と、しみじみ歌える喜びをかみしめています。さて、今回の大会では、会員一人ひとりが主体的に参加し、学びあい、交流する大会を目指されていると伺いました。なんと、講師料がゼロ円の予定という、これまでにない地方大会になるようです。「偉い先生の講演を聞きに行く」のではなく、参加者一人ひとりが発信者であるということに「本気で取り組む」はじめての大会と言えるかもしれません。

大会長であり、この6月に本学会の理事長に就任された二俣泉先生がこの数年繰り返し仰っていますが、音楽療法（音楽で支援する仕事）の国家資格化を実現し、より多くの人に支援の手を届けるために、今はできるだけたくさんの事例報告を積み上げておくことが求められています。特に、より身近な地方大会では、「立派な研究」でなくてもいい、音楽によって対象者を必要な誰かと「つなぐ」ことができた事例を（それなら自分にも書けると思われた方は多いはず！）ジャンジャン報告して、皆で大会を盛り上げて参りましょう！

自主シンポジウムや、公募ワークショップも楽しみです！関東支部には豊かな人的資源があり、それこそが我々の財産であると思っています。会員の皆様が参加し発表されることで、この大会は盛り上がってゆくはずですので、ぜひ多くの方のご参加を期待しています。

大会長挨拶

大会長: 二俣 泉

東京大会のテーマは「うたう、あそぶ、かたる」です。これらはいずれも、音楽療法の根幹に関わる営みです。この3つは相互に関連しあいながら、私たちの実践・研究を形作っています。

うたう：「歌う」や「唄う」という漢字が一般的ですが、「謳う」という表記もあり、これは「方針や理念をはっきり主張する」という意味を持ちます。私たちは実践の場で対象者と共に「歌う」喜びを分かち合うと同時に、音楽療法という営みの価値を、社会に向けて力強く「謳う」責任を担っています。対象者の「歌」を引き出し、その意義を外の世界に「謳う」—この双方向のプロセスが重要です。共に歌い、そして何を謳うかを議論していきましょう。

あそぶ：英語の「play」が示す通り、「遊ぶ」ことと「奏でる（演奏する）」ことは地続きの行為です。音楽療法における「遊び」は、既存の枠組みを超えて新しい自分に出会い、そして他者と出会う真剣な行為です。音楽療法は、対象者が「遊べる」ようになることを支援するものだと言えます。音楽療法士自身が豊かな「遊び」の世界を持っている必要があります。大会の中でも、皆で大いに「遊び」たいと思います。

かたる：現場で経験した「言葉を越えた現象」を「言葉にすること」は、とても重要な営みです。音楽療法における非言語的な交流をどう語り、どう共有するのか？ 本大会が、音楽療法実践の知見を持ち寄り、未来へとつなぐ豊かな「語り」の場となることを願っています。

なお、会場となる昭和音楽大学は、小田急線「新百合ヶ丘駅」から徒歩4分と非常にアクセスが良く、新宿駅からも20～30分ほどで到着します。また、沿線の「下北沢駅」周辺は、個性的な飲食店、古着屋、小劇場、ライブハウスなど、日本屈指のサブカルチャーの発信地として知られる魅力あふれる街です。学会のお帰りに、東京の文化の一端に触れてみてはいかがでしょうか。

多くの皆様のご参加とご発表を、実行委員一同、心よりお待ちしております。

開催方法について

本大会は昭和音楽大学での現地対面開催とオンデマンド配信を併用するハイブリッド型で開催いたします。

現地対面では、みなさまの演題発表と交流を中心に実施いたします。また、オンデマンド配信では大会長講演および演題発表を期間限定で視聴いただけます。

大会に関する詳細は日本音楽療法学会関東支部ホームページ並びにメルマガジンにてお知らせいたしますので、メルマガ未登録の方は必ずご登録いただきますようお願いいたします。

メルマガ登録



大会スケジュール

現地対面開催	オンデマンド配信
9:00～ 受付開始	配信期間
9:30～ 開会式	2027年2月28日(日) 11:00 ～3月22日(月) 23:59
9:40～ 演題発表	
12:00～ 休憩／自主ランチョン MTG ミーティング	大会長講演
13:10～ 演題発表	演題発表
16:30～ 閉会式	・口演発表 15分
17:00～ 懇親会	・自主シンポジウム 60分
演題発表	・公募ワークショップ 60分
・口演発表 ショート 20分／ロング 40分	
・ポスター発表	
・自主シンポジウム 90分	
・公募ワークショップ 90分	

※現地対面で参加された方も、オンデマンド配信をご覧ください。

※大会スケジュールは変更となる場合があります。最新情報は関東支部ホームページをご確認ください。

お昼の企画 自主ランチョン MTG

みなさまの交流の場、情報発信の機会として、会場内の小部屋を無料で貸し出します。「同窓生で集まりたい」「同じ領域の実践者となりたい」等、様々なテーマで集う企画を応援します。ぜひ“この指と〜まれ”と、集ってください！

【企画申込期間】

大会ホームページおよびメルマガでお知らせします。募集は先着順となります。※MTGへの参加申込不要です。

夕方の企画 懇親会

大学敷地内のイタリアンレストラン mira-foresta（ミラ・フォレスト）で懇親会を開催します。

【会場】 mira-foresta（ミラ・フォレスト）※大学敷地内

【時間】 17:00～

【参加費】 一般 5000 円、学生 3500 円

【懇親会申込】

参加申込と同時に申し込みください。

※定員になり次第、締め切ります。



音楽で「つなぐ」支援とは？ その実践のために必要な能力とは何か？

二俣 泉（昭和音楽大学）

日本における音楽で支援する専門家を「音楽支援士（仮称）」として国家資格化を目指す議論の中で、その国家資格を有する人の「業務」をどう位置づけるかが重要な問題でした。新しい国家資格が創設される場合、その業務が既存の隣接する国家資格と重複することは認められません。日本には医師、看護師、公認心理師、理学療法士、言語聴覚士など多数の国家資格があり、「音楽支援士（仮称）」の業務がこれら隣接する既存資格と重複したら、「音楽支援士（仮称）」は独立した国家資格にはなり得ません。そのため「隣接する国家資格と重複しない独自の業務」は何か―すなわち「音楽による支援」の本質的な専門性はどこなのか―を明確化する必要性に迫られました。音楽を用いた支援は多様な領域でなされてきましたから、既存の隣接資格と重複しない業務を定義するのは相当な難問でした。

しかし、この問いに向き合うことは、音楽を用いた支援の「本質」を追求することでもあります。既存の隣接資格と重複しない独自性とは？ それは「当事者への支援が成立する条件」にありました。

医療やリハビリテーションにおける介入の多くは、当事者が「指示を聞く」「問いに答える」といった「言語による意思疎通」ができることが前提となっています。しかし、障がいや病気などのために「言語による意思疎通」が困難な当事者の場合、支援者とのかかわりそれ自体に困難が生じます。こうした当事者には、音楽を用いて「他者と関わる安心感や意欲」を育み、本来必要な支援へと「つなぐ」必要があります。この「支援の空白」を埋める役割が、音楽支援士（仮称）にしかできないその専門性の「核」となり得ます。

この講演では、国家資格化の議論から導かれた、音楽を用いた支援の「核」と言える「つなぐ」働きについて、過去の実践事例を交えて説明します。また、この「つなぐ」実践をするためにどんな能力が求められるのかについても、日本音楽療法学会認定音楽療法士カリキュラムガイドライン24、および実習ガイドライン24をもとに説明します。

プロフィール：国立音楽大学器楽学科（ヴァイオリン専攻）卒、同大学大学院修士課程（音楽教育学専攻）修了、筑波大学大学院修士課程（障害児教育専攻）修了、ノードフ・ロビンズ音楽療法オーストラリア卒。洗足学園音楽大学非常勤講師、日本大学芸術学部助手、日本大学医学部兼任講師、東邦音楽大学准教授等を経て現在、昭和音楽大学教授・音楽学部長。一般社団法人日本音楽療法学会理事長、同学会認定音楽療法士。日本音楽心理学音楽療法懇話会会長。著書：新訂増補版・音楽療法をまなぶ（共著、春秋社）、音楽療法士サバイバル・ブック（杏林書院）、音楽で育てよう子どものコミュニケーション・スキル（共著、春秋社）、聖書は読んでも、わからないー楽しく生きるための、宗教じゃないキリスト教（日本橋出版）ほか。

演題募集要項

1. 研究発表について

1. 研究発表方法と発表時間

- ①口演発表ショート(20分) [現地対面発表…発表 15分 質疑応答 5分]
- ②口演発表ロング(40分) [現地対面発表…発表 25分 質疑応答 15分]
- ③口演発表オンデマンド [発表 15分 質疑応答無し。個人的に質問を受け付けたい場合は動画の最後に連絡先の記載可]
※「発表原稿について」及び「音楽著作権について」をよくお読み下さい。
- ④ポスター発表(現地発表のみ 在籍時間 1時間 座長なし)

2. 研究発表形式

- ①学術研究 : 研究目的 対象 方法 結果 考察
- ②事例研究 : はじめに(研究の目的) 対象者および目標 方法 経過および結果 考察
- ③事例報告 : 対象および目標 方法 経過および結果 考察
- ④その他
※選択した研究発表形式は変更できません。

3. 研究発表領域

- ①児童
- ②高齢者
- ③成人・精神・緩和ケア
- ④その他

2. 自主シンポジウム・公募ワークショップについて

1. 自主シンポジウム

一つのテーマに対して、数人の話題提供者が異なる視点から話題を提供した後、会場からの質問も交えて討議を行なってください。テーマの指定はありません。現地対面発表、もしくはオンデマンド発表のいずれかを選択してください。

- ①現地対面発表(90分) [登壇者は全員現地会場にて参加してください]
- ②オンデマンド発表(60分) [質疑応答無し。個人的に質問を受け付けたい場合は動画の最後に連絡先の記載可]

※企画者は、司会者(企画者と同じであってもよい)、話題提供者(2名以上)、指定討論者(1名以上)で構成し、応募する。

※指定討論者は、中立的な立場から討議の主題を導くことが求められるため、話題提供者との兼任は避けることを推奨する。

※「発表原稿・企画書について」及び「音楽著作権について」をよくお読み下さい。

2. 公募ワークショップ

参加者が主体的に取り組み、実践的なスキルや知識を習得したり、課題解決に向けたアイデアを出し合ったりする体験型の学びの場となる企画を募集します。テーマの指定はありません。現地対面発表、もしくはオンデマンド発表のいずれかを選択してください。

- ①現地対面発表(90分) [登壇者は全員現地会場にて参加してください]
- ②オンデマンド発表(60分) [質疑応答無し。個人的に質問を受け付けたい場合は動画の最後に連絡先の記載可]

※企画・筆頭演者は共同演者を選出し、応募することも可能とする。

※現地対面発表の場合、プロジェクター・スクリーン・ピアノは主催者側で準備するが、その他発表に必要な楽器、機材等は発表者が用意すること。

※「発表原稿・企画書について」及び「音楽著作権について」をよくお読み下さい

3. 発表原稿・企画書について

1. ご自身が選択した演題に該当する書式（MicrosoftWord）を、関東支部ホームページ「地方大会（東京）」の「演題募集要項」本文中の「演題（発表原稿・企画書）書式」ファイルの中からダウンロードして、直接入力して下さい。その際、「演題（発表原稿・企画書）書式」ファイルに記載の留意点、及び下の留意点をよくお読み下さい。Microsoft Word で作成をしてください。
 - ・ A4 用紙 縦置き横書き、1 行の文字数 44、行数 42、上下余白 30mm、左右余白 25mm に設定をしてください。
 - ・ タイトル・サブタイトル・氏名・所属は MS P ゴシック体、本文は MS P 明朝体で記載してください。
2. 「口演発表オンデマンド」を希望する方は、口演発表（現地対面発表）と同様に発表原稿を作成して申し込んで下さい。
3. 「口演発表オンデマンド」「自主シンポジウム・公募ワークショップオンデマンド発表」のオンデマンド配信用の発表動画（mp4 ファイル）は、発表決定の連絡を受けた後に作成をして、所定の期日までに提出していただきます。なお、発表動画は使用楽曲に制限があります。「発表に関する留意点」の「音楽著作権について」をよくお読み下さい。提出動画については、著作権や映像・音声の観点から再作成をお願いする場合があります。

4. 現地対面発表のパソコンについて

1. 発表者は、発表のためのデータを入れたご自身のパソコン、電源ケーブルを持参してください。プロジェクターは HDMI 端子のみの対応であるため、HDMI 端子がパソコン本体についていない場合は、接続アダプター等を持参してください。
2. 発表前にご自身のパソコンをプロジェクターに接続して、動作確認を行っていただきます。念のため、発表データを入れた USB メモリも必ず持参してください。

5. 演題発表に関する留意点

1. 研究発表（口演発表・ポスター発表）について

発表者は、日本音楽療法学会正会員および関東支部会員であり、日本音楽療法学会 2025 年度の年会費、日本音楽療法学会関東支部 2025 年度の年会費および今回の地方大会（東京）の参加費を納入している必要があります。

他支部会員の方も発表が可能です。（日本音楽療法学会正会員であり、今回の地方大会（東京）の他支部会員参加費を納入している必要があります）

2. 自主シンポジウムおよび公募ワークショップについて

企画者および筆頭演者は、日本音楽療法学会正会員および関東支部会員であり、日本音楽療法学会 2025 年度の年会費、日本音楽療法学会関東支部 2025 年度の年会費および今回の地方大会（東京）の参加費を納入している必要があります。

他支部会員の方も発表が可能です。（日本音楽療法学会正会員であり、今回の地方大会（東京）の他支部会員参加費を納入している必要があります）

企画者・筆頭演者以外の演者は、本学会正会員に限らず、学生会員も可とします。採択演題の非学会員共同演者は、特例として正会員と同じ参加費で参加申込みができます。

3. 発表演題は未発表のものに限ります。
4. 「同意書」について：「人を対象とする研究」には、対象者またはその保護者に対して、本大会で発表すること、個人が特定されない方法で発表することを説明した上で同意を得る必要があります。また、個人の名前や姿が発表の中に含まれる場合には、対象者本人または保護者の同意を得る必要があります。演題を申し込むにあたって、関東支部ホームページ「地方大会（東京）」の「演題募集要項」本文中の「同意書」ファイルをダウンロードして作成し、いつでも「同意書」原本を提出できるよう手元に厳重に保管しておいてください。
5. 「誓約書」について：関東支部ホームページ「地方大会（東京）」の「演題募集要項」本文中の「誓約書」ファイルをダウンロードして署名捺印して作成し、いつでも「誓約書」原本を提出できるよう手元に厳重に保管しておいてください。

6. 音楽著作権について：オンライン発表では、研究発表の中で楽曲を使用することは「公衆配信」とみなされ、楽曲によっては著作権使用料の支払い義務が生じます。そして、楽曲利用許諾申請が煩雑かつ長期間を要する可能性、使用料が高額となる可能性があることから、「口演発表オンデマンド」「自主シンポジウム・公募ワークショップオンデマンド発表」では、著作権使用料の支払いが必要となる楽曲の使用を不可とします。つまり、著作権が切れている楽曲、発表者自作のオリジナル楽曲、著作権が判別できない即興演奏、以外の楽曲の演奏や歌唱、歌詞の掲載、動画、替え歌、振り付け を発表動画に含めることを不可とします。著作権については、J-WIDで検索すると著作権が切れている(PD)かどうかを調べることができます。なお、現地発表については、この限りではありません。

6. 申込期間と申込方法

申込期間： 2026 年 9 月 21 日（月・祝日）9：00 ～ 10 月 23 日（金）15：00 まで

申込方法：関東支部ホームページ「第 24 回日本音楽療法学会関東支部地方大会(東京)」の「演題募集要項」ページの「6. 申込期間と申込方法」の → 演題申込み をクリックする。

1. 演題申込みフォームに記入 2. 「発表原稿」または「企画書」をアップロード してお申込み下さい。
演題申込み後、自動返信メールが送られてきます。ご確認ください。自動返信メールを受信できない場合は、迷惑メールフォルダをご確認の上、下の演題問合せまでご連絡下さい。

演題問合せ E mail：endai24[at]jmta-kanto.jp （ [at]を@に変えて下さい）

7. 発表決定

全ての応募演題について査読を行い、採否結果は 2026 年 12 月初旬までにメールにて連絡します。
演題発表の詳細、オンデマンド発表の動画作成の詳細については、結果連絡の際にお知らせします。

8. ポイントについて

発表ポイントは、下表のように付与されます。

演題募集区分	対象者	資格認定ポイント	資格更新ポイント
研究発表 ・ 口演発表ショート(20 分) ・ 口演発表ロング(40 分) ・ 口演発表オンデマンド ・ ポスター発表	筆頭発表者	100	8
自主シンポジウム ・ 現地対面発表 ・ オンデマンド発表	企画者、話題提供者、指定討論者	なし	8
公募ワークショップ ・ 現地対面発表 ・ オンデマンド発表	企画・筆頭演者	なし	8

「ひよこフォーラム」募集要項

今回の地方大会（東京）でも、「ひよこフォーラム」を開催します。若い音楽療法士・経験の浅い音楽療法士ならではの目線から、フレッシュな発信をしていただき、活発な交流の場となることを期待しています。音楽療法の経験がまだ短い方とベテランの方が相互に学び合う時間にしたいと思います。たくさんのご応募をお待ちしています。

1. 概要

応募資格は、以下の2つの条件を満たす方です。

1. 応募する時点で、音楽療法の関係する教育機関に在学中、若しくは卒業後1年以内、若しくは認定資格取得後2年までの方。
 - ・大学院、大学、短期大学、専門学校の教育機関や音楽療法士養成認定校で、音楽療法（およびそれに関連する専攻）を学び、将来音楽療法に関係する職業に従事することを目指している方。
 - ・教育機関における専攻は、音楽療法のコースや専攻に限りません。演奏系の専攻、心理学、教育、福祉、医学、看護、保育、リハビリテーション等、音楽療法に関連する領域であれば応募可能。
2. 地方大会（東京）の参加費を納入する。

2. 発表・展示内容について

以下の各項目についての発表や展示を行います。全て現地対面口演発表で、発表15分 質疑応答5分です。

- A. 研究発表
- B. 音楽療法の臨床場面で用いるオリジナル曲、オリジナル活動の発表
- C. オリジナル楽器、対象者の音楽経験をサポートするための器具や機材の展示・紹介
- D. その他、自分の行っている音楽療法の実践、研究、普及に関する工夫等

※日頃、自分に取り組んでいることで、オリジナルな内容であれば、何でもOKです。

※個人によるもの、グループでの共同によるもの、どちらでも結構です。

※パソコンはご持参下さい。詳しくは、演題募集要項の「4. 現地対面発表のパソコンについて」をご覧ください。

※プロジェクター・スクリーン・ピアノは主催者側で準備できます。その他発表に必要な楽器、機材等は発表者が用意して下さい。

3. 注意事項

1. 今回の地方大会で口演発表に応募される方は、同じ内容での「ひよこフォーラム」への応募はできません。
2. 「人を対象とする研究」には、対象者またはその保護者に対して、本大会で発表すること、個人が特定されない方法で発表することを説明した上で同意を得る必要があります。また、個人の名前や姿が発表の中に含まれる場合には、対象者本人または保護者の同意を得る必要があります。演題を申し込むにあたって、関東支部ホームページ「地方大会（東京）」の「ひよこフォーラム募集要項」本文中の「同意書」「誓約書」ファイルをダウンロードして、作成した上でいつでも「同意書」「誓約書」原本を提出できるよう手元に厳重に保管しておいてください。
3. 「ひよこフォーラム」発表者への発表ポイントの付与はありません。

4. 申込期間と申込方法

申込期間： 2026 年 9 月 21 日（月・祝日） 9：00 ～ 10 月 23 日（金） 15：00 まで

申込方法：

1. 関東支部ホームページ「第 24 回日本音楽療法学会関東支部地方大会（東京）」の「ひよこフォーラム募集要項」にアクセスする。
2. 「ひよこフォーラム募集要項」本文中の「ひよこフォーラム応募シート」ファイルをダウンロードして記入する。
3. 「ひよこフォーラム募集要項」本文中の **→ 演題申込み** をクリックして、演題申込みフォームに記入。研究発表方法では、⑨ひよこフォーラムを選択する。
4. 記入済み「ひよこフォーラム応募シート」また資料（楽譜や写真等）をアップロードして、演題を申し込む。
申込み後、自動返信メールが送られてきます。ご確認ください。自動返信メールを受信できない場合は、迷惑メールフォルダをご確認の上、下の演題問合せまでご連絡ください。

演題問合せ E-mail：endai24[at]jmta-kanto.jp （ [at] を @ に変えて下さい）

5. 発表決定

全ての応募演題について査読を行い、採否結果は、2026 年 12 月初旬までにメールにて連絡します。

発表の詳細については、結果連絡の際にお知らせします。

参加登録方法・登録期間 ※インターネットによる受付のみになります。

1. 参加登録方法(チケットシステム Peatix での登録になります)

東京大会へ参加を希望される方は、会員・非会員を問わず参加登録が必要です。

関東支部HP (<http://www.jmta-kanto.jp>) にアクセスし、東京大会バナーをクリック。そちらに記載されている、**参加登録バナーをクリックし**、チケットシステム Peatix から必要事項を記入の上、登録と参加費のお支払いをお願いします。

※決済方法は**クレジットカード（推奨）**もしくは**コンビニ振り込み**などが利用できます。

※各金融機関に応じた振り込み手数料がかかります。

※登録をキャンセルしても、返金は一切できませんのでご注意ください。

※**携帯アドレスからの登録や送信は不可**です。Gmail アドレスを推奨します。

※登録完了後、Peatix から完了メールが届きます。

届かない場合は、迷惑メールフォルダに入っている場合がありますのでご確認ください。

※登録から**1週間以上経過しても完了メールが届かない場合**は、お手数ですが当案内裏表紙に記載の問い合わせ先（大会事務局）までご連絡ください。電話はすぐにつながらない場合がありますので、メールにてお問い合わせくださいますようお願いいたします。

※Peatix ご利用方法については以下のQRコード・URLをご参照ください。

Peatix チケット購入からイベント参加までの一連の流れ

→[https://help-attendee.peatix.com/ja-](https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821734)

[JP/support/solutions/articles/44001821734](https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821734)



Peatix 参加の流れ

Peatix 参加者からのよくある質問

→[https://help-organizer.peatix.com/ja-](https://help-organizer.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44002346147)

[JP/support/solutions/articles/44002346147](https://help-organizer.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44002346147)



Peatix よくある質問

2. 参加登録期間

登録期間 ※登録をキャンセルしても、返金は一切できませんのでご注意ください。

2026 年 11 月 2 日（月）9:00～2027 年 2 月 12 日（金）15:00

※対面で参加登録された方

対面参加の方は、大会当日に登録完了通知メールをプリントアウトしてご持参されるか、携帯電話等でメール画面をご提示ください。

※オンデマンド配信について

オンデマンド配信は、現地対面参加登録された方も視聴が可能です。
オンデマンド配信は 2027 年 2 月 28 日（日）11:00～2027 年 3 月 22 日（月）23:59 までです。
配信開始前までに、参加登録時にご登録いただいたメールアドレスにオンデマンド配信の URL をお送りします。配信開始から 1 週間経っても URL が送られてこない場合は、迷惑メールフォルダをご確認の上、大会事務局までご連絡ください。

3. 参加費

登録期間 2026 年 11 月 2 日（月）9:00～2027 年 2 月 12 日（金）15:00

参加区分	対面参加		オンデマンド参加 (事前登録のみ)
	事前登録	当日登録	
関東支部会員	3,000 円	4,000 円	3,000 円
一般枠 (関東支部以外の学会員、 非学会員)	4,000 円	4,000 円	4,000 円
学生	1,000 円	1,000 円	1,000 円

※関東支部会員とは、地方大会参加登録時点で、日本音楽療法学会 2025 年度の年会費、および日本音楽療法学会関東支部 2025 年度の年会費を納入済みの方です。関東支部年会費の有無については、各自ご確認した上で参加費をお支払いください。

※支部年会費の納入について不明な方は、関東支部ホームページのお問い合わせフォームにご連絡ください。メールにて返信致します。

※2026 年度（2026 年 4 月 1 日以降）に新会員になった方は、地方大会参加登録時点で、日本音楽療法学会 2026 年度年会費および日本音楽療法学会関東支部年会費を納入済みの方を関東支部会員とさせていただきます。

※一般枠には、非学会員、関東支部以外の学会員が含まれます。なお、関東支部会員で 2025 年度の学会年会費および支部年会費を納入していない方も一般枠となります。

※学生とは、日本音楽療法学会学生会員、認定校の学生、その他の学生も含まれます。
当日、学生証をご提示ください。

※対面参加の当日登録は、会場にて受付をいたします。お支払いは現金のみとなります。

4. 参加証明書およびポイントについて

※参加証明書は、対面参加者は当日配布、オンデマンド配信参加者は後日郵送となります。

※参加証の再発行はできませんので、紛失にご注意ください。

資格申請者	資格更新者
10 ポイント	3 ポイント

5. その他

※抄録集（要旨集）は大会までに大会ホームページに公開します。紙媒体の冊子版はございませんので、各自で大会ホームページよりダウンロード・印刷をお願いいたします。

※昼食について。

お弁当の事前販売はありませんので、昼食は各自ご用意ください。ごみは各自でお持ち帰りくださいますようお願い致します。

※楽器等の展示販売を予定しております。

※大会オリジナルグッズ販売を予定しております。

※懇親会を予定しております（会費：一般 5000 円、学生 3500 円）。詳細は、ホームページをご確認ください。

主要駅からの所要時間

〔最寄り駅〕

小田急線 新百合ヶ丘駅

※全ての急行停車駅

- ▶ **新宿駅から 22分**
(小田急線 快速急行利用時)
- ▶ **渋谷駅から 25分**
(下北沢駅乗換 井の頭線急行・小田急線快速利用時)
- ▶ **川崎駅から 35分**
(登戸駅乗換 南武線快速・小田急線急行利用時)
- ▶ **横浜駅から 44分**
(大和駅乗換 相鉄本線特急・小田急線快速急行利用時)
- ▶ **八王子駅から 42分**
(町田駅乗換 横浜線快速・小田急線急行利用時)
- ▶ **小田原駅から 56分**
(海老名駅乗換 特急ロマンスカー・小田急線快速急行利用時)



✈ 羽田空港・成田空港から 新百合ヶ丘駅直通バス有

キャンパス周辺マップ

専用駐車場はございませんので、
お車でお越しの際は周辺の有料駐車場を
ご利用ください。

**南
校舎**

▶ 新百合ヶ丘駅から徒歩4分



**北
校舎**

▶ 新百合ヶ丘駅から
徒歩1分

※今回はこちらではありませんので
ご注意ください。



点線は階段のないルートです。
校舎の手前はやや下り坂です。



Instagram



Facebook



大会HP



関東支部メールマガジンも
チェックしてね！



お問い合わせ

第24回 日本音楽療法学会関東支部地方大会(東京)

東京大会実行委員会

〈事務局〉

E-mail:taikai24j@jmta-kanto.jp

Phone:080-2677-0006

※大会のお問い合わせは昭和音楽大学では受け付けておりません。

大会事務局にお願いいたします。

※お問い合わせは、できるだけメールをご利用ください。